

# 第6学年国語科学習指導案

場所 6年1組・2組 教室

授業者 蒲生純平・太田真弥

## 研究主題 主体的にかかわり合い学び合う児童の育成

～国語科における説明的な文章の指導を通して～

- 1 単元名 「コメンテーターになって、自分の考えを伝え合おう」  
 教材名 『考える』とは から「考えることとなやむこと」  
 「考えることを考え続ける」 (光村図書)

### 2 単元の目標

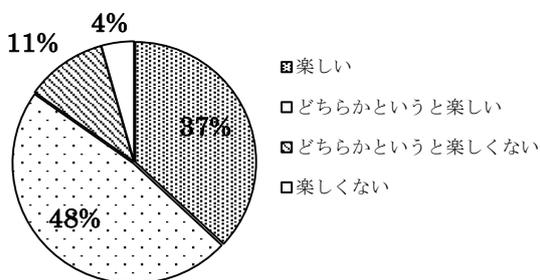
- 文章の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解することができる。 (知識及び技能)
- 文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることができる。  
 (思考力、判断力、表現力等)
- 文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げることができる。  
 (思考力、判断力、表現力等)
- 言葉がもつよさを認識するとともに、進んで読書をし、国語の大切さを自覚して思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。  
 (学びに向かう力、人間性等)

### 3 単元の評価規準

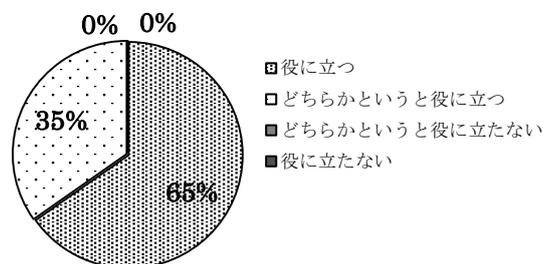
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
単元の評価規準	○文章の種類とその特徴について理解している。(C1カ)	○「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめている。(Cオ) ○「読むこと」において、文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。(Cカ)	○粘り強く文章を読んで理解したことに基づいて自分の考えをまとめ、学習課題に沿って考えたことを伝え合おうとしている。

### 4 説明文意識調査

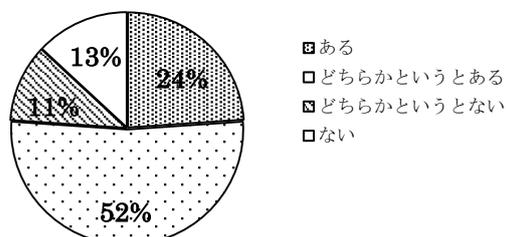
①説明文は楽しいですか。



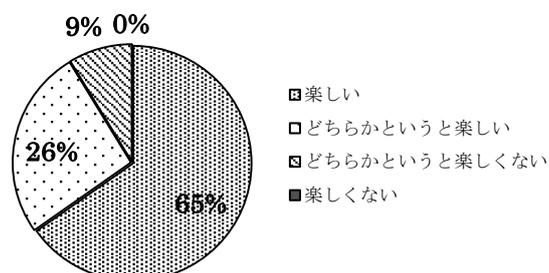
②説明文は役に立ちますか。



③説明文で学んだことを、他に生かしたことがありますか。



④調べるのは楽しいですか。



## 5 児童の実態

第6学年の児童はこれまでの説明的文章の学習で、「まんが大辞典を作ろう」や「筆者がその段落に資料を使った意図を考えよう」などの単元のゴールを設定して取り組んできた。単元のゴールを魅力的なものにすることで、児童は意欲的に取り組むことができた。意識調査の①④の結果から説明文を読んだり、調べ学習をしたりすることを楽しんでいることが分かる。また、意識調査の②③の結果から説明的文章の学習をする大切さを実感していることが分かる。

そこで本単元でも、「コメンテーターになって自分の意見を伝える」という単元のゴールを設定して児童の意欲を喚起させる。「よいコメンテーター」になるために、自分と同じ立場の人や異なる立場の人と意見を伝え合うことで考えを深めるという目的を意識しながら学習に取り組ませたい。

## 6 単元について

本単元は、指導要領の「C読むこと」の(オ)「文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめること」、(カ)「文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げること」を中心に進めていく。

本教材は、「考えること」という同じテーマについて書かれた文章である。始めに、筆者の違う二つの文章を読み、自分が共感できる文章を選ぶようにする。その後、同じ意見の人や違う意見の人との交流を行っていく。文章との対話、友達との対話を通して、自分の考えを広げ、深めていくことを大切にしたい。また、本来この単元は、三つの文章が教材文としてあげられているが、児童が話し合いをしやすいよう二つの文章に絞って授業展開をしていく。

## 7 研究主題に迫る手だて <学習環境デザインの工夫>

### (1) 読む目的を明確にする 【「こと」デザイン】

#### コメンテーターになって自分の意見を伝える

- ・児童が『『考える』とは』について書かれている二つの文章を読んで自分の考えをまとめ、その考えを伝え合う。筆者の主張を比較しやすくするために、二つの文章に限定した。自分の知識や経験と比較したり、筆者の考えに共感したりして自分の考えをまとめ、「コメンテーターになって自分の意見を伝える」ことを単元のゴールに設定した。
- ・コメンテーターとして伝えたいことをタブレット端末を活用して録画をし、隣のクラスの児童に聞いてもらう活動を取り入れる。

### (2) 自分の考えを表現する 【「もの」デザイン】

#### 全文シートメモ

- ・全文シートを用意し、同質グループや異質グループで、自分や友達の事例をメモできるようにする。

#### よいコメンテーターの発言場面の動画

- ・よいコメンテーターについて考えるために、テレビ番組でのコメンテーターの発言場面を見せる。

### (3) 読みを深める 【「ひと」デザイン】

#### 同質グループ・異質グループでの交流

- ・目的に応じて、同質と異質のグループに分かれて、考えを広げる活動に取り組む。
- ・同質グループでは、自分の考えに近い筆者を選んだ理由について話す。
- ・異質グループでは、相手の考えと比べて、自分の考えを深めるために話す。

## 8 単元計画（全6時間）

次	時	○主な学習計画	◇支援 ◆評価 ( )評価方法
一 次	1	○ニュースコメンテーターの動画を見て、自分の考えをもつことについて考える。 ・本文を読み、自分の意見に近いものを選ぶ。	◇コメンテーターの動画を提示し、児童が単元のゴールをイメージしやすいようにする。 ◆文章の種類とその特徴について理解している。(知・発言、ノート)
	2	○コメンテーターになって自分の意見を伝えることを知り、学習の見通しをもつ。 ・よいコメンテーターになるためにどのようなようにするとよいか確認をする。 ・学習計画を立てる。 ・個人で自分の考えを書く。	◇動画を見せ、よいコメンテーターとは、「事例を話していること」、「相手の意見を尊重していること」等を確認する。 ◆単元全体の見通しをもち、自分の意見を考えている。(主・ノート)
1組 本時	3	○なぜ、その文章を選んだのかを考え、グループで話し合う。 ・同質グループで話し合う。(グループ内のメンバーを替えて2回行う。)	◇2つの文章を読み、納得できることと、納得できないことを探すようにする。 ◇2回話し合った後には、最初のグループに戻り、どのような意見が出てきたのかをグループ内で共有させる。 ◆文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えをまとめている。(思・発言、ノート)
	4	○同質グループで話し合ったことを基に、困ったことや分からないことを共有する。	◇異質グループとの話し合いに向けて、考えを整理させる。 ◆文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えをまとめている。(思・発言、ノート)
	5	○自分たちの考えを伝える。 ・異質グループで話し合う。(グループ内のメンバーを替えて2回行う。)	◇自分の意見を深めるために、相手の意見と比べて話し合うようにする。 ◆文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。(思・発言、ノート)
二 次	6	○コメンテーターになって、自分の意見を伝える。 ・最終的な自分の意見をまとめる。 ・動画に撮って伝える。	◇始めの意見と変わってもいいことを伝える。 ◆文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめようとしている。(思・ノート)

9 本時の学習

1組 ( 3 / 6 第一次の3時間目 )

(1) 本時の目標

○文章を読んでまとめた意見を共有し、自分の考えをまとめることができる。

(思考力、判断力、表現力等)

(2) 展開

主な学習活動	◇支援 ◆評価 ( )評価方法
<p>1 前時の学習を振り返り、本時の学習のめあてを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">                     筆者の文章で共感したことを伝えよう。                 </div>	<p>◇学習計画表を基に単元のゴールと本時に学習することを確認、学習意欲を高める。</p>
<p>2 同質グループで話し合う。</p> <p><b>1回目</b></p> <p>①なぜ、その文章が納得できると思ったのかを伝える。</p> <p>②根拠のある理由にするために、他にも事例がないか話し合う。</p> <p><b>2回目</b></p> <p>①なぜ、その文章が納得できると思ったかを伝える。</p> <p>②1回目の話し合いで、困ったことを話し合う。</p> <p>3 一番始めのグループに戻り、どんな意見が出たのか、グループ内で伝え合う。</p>	<p>◇2つの文章を読み、納得できることと、納得できないことを探すようにする。</p> <p>◇自分の意見を伝える時には、本文に立ち返って伝えることを確認する。</p> <p>◇話し合いが停滞しているグループがいたら、同質グループの中で、話し合いが活発に行われているグループの様子を見に行くように助言する。</p> <p>◇友達と理由が異なる場合、本当にその考えが正しいのかを話し合わせる。</p> <p>◇具体的な事例を考えさせる。</p> <p>◇2回話し合った後には、始めのグループに戻り、どんな意見が出てきたのかをグループ内で共有させる。</p> <p>◆文章を読んで意見や感想を共有し、自分の考えをまとめている。 (思・発言、ノート)</p>
<p>4 本時の学習を振り返る。</p> <p>・自分の意見に、根拠をもつことができたかを振り返る。</p> <p>5 全体に振り返りを発表する。</p> <p>6 次時の見通しをもつ。</p>	<p>◇なぜ自分の意見に、根拠をもつことができたのかを書かせる。</p> <p>◇なぜ根拠をもつことができたのか、振り返っている児童を意図的に指名する。</p> <p>◇学習計画を基に、次時は困ったことや分からないことを同質グループ内で、話し合うことを確かめさせる。</p>

2組（ 5 / 6 第一次の5時間目 ）

(1) 本時の目標

○文章を読んでまとめた意見を共有し、自分の考えを広げることができる。

(思考力、判断力、表現力等)

(2) 展開

主な学習活動	◇支援 ◆評価 ( ) 評価方法
<p>1 前時の学習を振り返り、本時の学習のめあてを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">                     他のグループと話し合っ、自分の考えを広げよう。                 </div>	<p>◇学習計画表を基に単元のゴールと本時に学習することを確認、学習意欲を高める。</p>
<p>2 同質ペアで、何を伝えようとしているのか、確認する。</p> <p>3 異質グループで話し合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">1回目</div> <p>①納得できる文や、納得できない文を伝える。</p> <p>②理由を聞き、話し合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">2回目</div> <p>①納得できる文や、納得できない文を伝える。</p> <p>②理由を聞き、話し合う。</p>	<p>◇異質グループの話合いでどんなことを伝えるのか、同質ペアで確認させる。</p> <p>◇初めに、互いの意見を伝えるようにする。</p> <p>◇自分の意見を伝える時には、本文に立ち返って伝えることを確認する。</p> <p>◇話合いをする時には、相手の出す根拠がよい事例かどうかを話し合うようにする。</p> <p>◇話合いが停滞しているグループがいたら、同質グループで話した他の意見がないか確認する。</p> <p>◆文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。 (思・発言、ノート)</p>
<p>4 本時の学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・話合いを通して、自分の意見がどう変わったのかを振り返る。</li> </ul> <p>5 全体に振り返りを発表する。</p> <p>6 次時の見通しをもつ。</p>	<p>◇違うグループで話合いをしたことで、自分の意見がどのように変わったのかを書かせる。</p> <p>◇ロイロノートに提出させ、共有する。</p> <p>◇話合いを通して、自分の意見を広げている児童を意図的に指名する。</p> <p>◇学習計画を基に、次時はコメンテーターになって、自分の意見を伝えることを確かめさせる。</p>